

発信する博物館

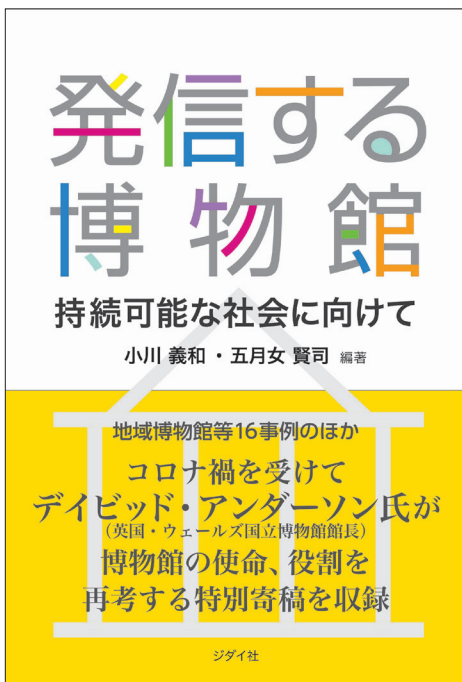
持続可能な社会に向けて

●小川 義和・五月女 賢司 編著

「モノ」だけを重視する思考から
「コト」「ヒト」も重視する思考へ
新たな価値を創る発信を！！

本書は、現在進行している「新しい生活様式」に伴う人々の行動変容とその後訪れる社会変革の中で、博物館の使命と役割を再確認し、それを社会に発信する博物館の姿を考察する。その上で全国の「発信する博物館」の事例を取り上げ、調査研究、収集・保管、展示、教育普及という博物館の機能のどこを活かし、何に価値を見だし、何をどう発信し伝え、結果としてどのような効果が生じたのかについて紹介する。

地域博物館等16事例のほか、コロナ禍を受けてデイビッド・アンダーソン氏（英国・ウェールズ国立博物館館長）が博物館の使命、役割を再考する特別寄稿を収録。



定価：本体2,300円＋消費税10%
四六判354ページ ISBN978-4-909124-46-3

目次

第Ⅰ部 発信する博物館とは

- 第1章 社会の変化と「発信する博物館」の意義……小川 義和
- 第2章 博物館は何を目的として何を発信するのか……五月女 賢司
- 第3章 博物館の価値をどう保管し、活用するか……井上 透

第Ⅱ部 特別寄稿

- 第1章 「現在、が」「将来、について私たち博物館に教えてくれること……デイビッド・アンダーソン
- 第2章 地域の伝統・文化とともにある「エコミュージアム」……頼 維鈞

第Ⅲ部 発信する博物館

- 第1章 人々とともに成長する
 - 多民族共生に向けて博物館ができること—国立アイヌ民族博物館の開館とその社会的役割……笹木 一義
 - 市民と共に生まれたミュージアム—市民の力をミュージアムに生かす方法……伊達 元成
 - 多様な価値を対等に分かち合う博物館活動—「Museum Start あいうえの」の挑戦と課題……稲庭 彩和子
 - 「みんなの博物館」を目指して—ユニバーサル・ミュージアム事業における「幼児」の取り組みから……亀井 幸子
- 第2章 人々とともに課題に取り組む
 - 復興に向けた人材育成と情報発信—ふくしまの過去を知り、いま行動し、未来を描くために……柳沼 平

- 「博福連携」で高齢者とミュージアムを結ぶ—新たなコレクションの構築と人生100年時代への発信——市橋 芳則
- 博物館がつなぎ公共で支える地域資料—仏像盗難をめぐる問題を通じて——大河内 智之
- 第3章 地域とともに価値を創造する
 - いのちを守る減災教育と火山の恵みの発信—洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパークの事例——加賀谷 にれ
 - 小さな博物館が世界最先端の誇りを伝える—名称だけではわからない博物館が「大きな手応え」を得た理由——山根 一眞
 - 地域博物館の役割を踏まえた新たな挑戦—収蔵資料の魅力発信によって博物館ファンを増やす——三好 清超
 - 発信する美術博物館をめざして—新規利用者の開拓とイベント企画で満足度の向上を図る——安田 恭子
- 第4章 人々とともに拓く
 - 博物館におけるデジタルメディアの可能性—ステイホーム期間中の取り組みで学んだこと——佐久間 大輔
 - 市民が情報発信する時代の博物館—情報発信が拡大し続ける中で博物館が考えておきたいこと——本間 浩一
 - 来館者研究を感染症対策に活かす—来館者行動のビックデータ収集と活用可能性——吉村 有司

おわりに ~新たな知を生み出し、継承し、発信する博物館を目指して~

シリーズ書籍
好評発売中!

挑戦する博物館 今、博物館がオモシロイ!!



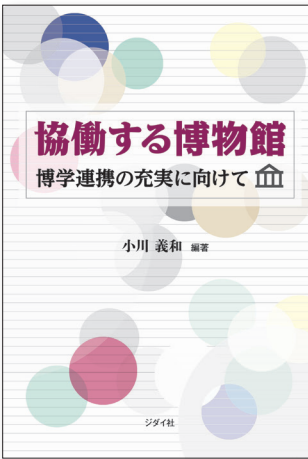
● 小川 義和・五月女 賢司 編著

全国には、限られた資源を活用し、利用者のニーズを踏まえて、工夫を加え、他の博物館、公民館、自治体、学校などの関係機関と連携して、地域の人々を巻き込み、地域の文化創造に取り組んでいる博物館がある。本書は、このような取組を実践し続ける博物館を「挑戦する博物館」と位置づけ、自らの博物館の弱み、強み、成果、工夫、経営、事業展開方法などを紹介し、博物館の「オモシロさ」を知ってもらうとともに、取組手法を実践者が解説することを通して博物館全体でそのノウハウを共有する

定価：本体2,000円＋消費税10% 四六判320ページ ISBN978-4-909124-17-3

▶ 市民のニーズに的確に応えることのできる博物館であるための「挑戦」とは 鼎談 博物館にとって「挑戦」とは を収録

小川義和氏（国立科学博物館）・五月女賢司氏（吹田市立博物館）・高田みちよ氏（高槻市立自然博物館（あくあぴあ芥川））



協働する博物館 博学連携の充実に向けて

● 小川 義和 編著

本書は、博物館における多様な文化の創造や継承という機能に注目し、それに関わる問題意識やリテラシーを醸成する博物館の教育機能に焦点を当て、学校等と実際に連携・協働する博物館の参考事例15編——学校等との連携・協働を通じて学校教育の支援や拡張を図っている例（7編）、博物館のもつ地域文化の多様性を学校教育に還元している例（3編）、将来の地域文化の創造を担う人材の養成に工夫と努力を行っている例（5編）を取り上げる。その上で、今後、博物館が自らの使命として学校教育と連携・協働するための方途を検討する。

定価：本体2,100円＋消費税10% 四六判352ページ ISBN978-4-909124-27-2

▶ 新学習指導要領の実施に向けて、学校と博物館はどう連携・協働するべきか 座談会 博物館と学校が協働する意義 を収録

鳴川 哲也氏（文部科学省教科調査官）・可見 光生氏（美濃加茂市民ミュージアム館長）・小川 義和氏（国立科学博物館連携推進・学習センター長）

ご注文は FAX：048-711-1804 ジダイ社まで ※合計金額が5,000円に満たない場合、送料350円を申し受けます。もしくは、出入りの書店へご注文をお願いいたします。

| | | |
|------------------|-------|---|
| 連絡先 | 機関名： | ご担当者： |
| | 住所：〒 | |
| | TEL： | FAX： |
| | 必要書類： | |
| 番線印 (書店利用の場合) | 注文冊 | 挑戦する博物館 今、博物館がオモシロイ!! 著：小川 義和・五月女 賢司 四六判並製320ページ 本体2,000円 ISBN978-4-909124-46-3 |
| | 注文冊 | 協働する博物館 博学連携の充実に向けて 著：小川 義和 四六判並製352ページ 本体2,100円 ISBN978-4-909124-27-2 |
| | 注文冊 | 発信する博物館 持続可能な社会に向けて 著：小川 義和・五月女 賢司 四六判並製354ページ 本体2,300円 ISBN978-4-909124-46-3 |

お問合せ 株式会社ジダイ社 担当：佐々木まで (TEL：048-711-1802)